



SIGNIFICANCE of the concert

今日聴いた音楽は今日の記憶になる。
ここで聴いた音楽はこの記憶になる。
奏楽堂での演奏者との出会いは、人との出会い。
その人から音楽以上のものを感じ取ることができるだろう。
そして
あなたと一緒に聴いた人がいれば、
あなたとその人との共有できる思い出になる。
あなたと一緒に聴いた人が1000人いれば、
999人の人と語れる思い出ができる。
奏楽堂という場所に向かう時間は、
まだ会っていない音楽を想像しながらの時間。
奏楽堂から帰る時間は出会った音楽を
自分なりに創造する時間。
その時間は、その思い出は、その出会いは、
自分の人生を、いきいきとさせてくれるだろう。

東京藝術大学長 日比野克彦

藝大奏楽堂



Contents

- 藝大たんけん隊 番外編
藝大フィルハーモニア管弦楽団
アルゼンチン公演レポート
- 2024年度演奏会カレンダー
- 「藝大奏楽堂で何を聴こう?」



※写真は過去の公演から、本リーフレットに掲載の情報は2024年4月25日現在のものです。 ※スケジュール・曲目・出演者等は都合により変更となる場合がございますのでご了承ください。

ヴォートル・チケットセンター <https://www.ticket.votre.co.jp/> 電話受付:03-5355-1280 / 平日10:00~18:00
チケット 東京文化会館チケットサービス <https://www.t-bunka.jp/tickets/> 電話受付:03-5685-0650 / 10:00~18:00(休館日を除く) 店頭販売:10:00~19:00(休館日を除く)
お取り扱い チケットぴあ <https://t.pia.jp/> イープラス(e+) <https://eplus.jp/>
東京芸術大学生活協同組合 (店頭販売のみ) 電話:03-3828-5669 営業日時はウェブサイトでご確認ください。 <https://www.univcoop.jp/geidai/>
● 外部主催演奏会については各主催者にお問い合わせください。 ● 奏楽堂で行われる演奏会は、一部の演奏会を除き、未就学児の入場をご遠慮いただいておりますので、ご了承ください。
● 車椅子をご利用のお客様は、ヴォートル・チケットセンター TEL:03-5355-1280(平日10時~18時)までお問い合わせください。



藝大たんけん隊

番外編

藝大フィルを探検する

ブエノスアイレスは燃えているか? 南へ! 未来へ! ¡AL SUR! ¡AL FUTURO!



2023年12月6日(水) コロン劇場
©Arnaldo Colombaroli

藝大フィル2023 アルゼンチン コロン劇場公演レポート

東京藝術大学が誇るプロフェッショナル・オーケストラ、藝大フィルハーモニア管弦楽団(藝大フィル)は、2023年12月、地球の反対側にあるアルゼンチン ブエノスアイレスのコロン劇場で公演を行いました。世界3大劇場のひとつとも称される同劇場から招かれての公演は、私たちの予想をはるかに超える現地の熱狂をもって幕を閉じました。その模様をレポートしつつ、新しい展開に突入した藝大フィルの未来を見つめます。



コロン劇場正面

Acto 1 2023年12月6日水曜日の夜、喝采はいつまでも続いた。

こんな熱狂的なカーテンコールを経験したことはかつてない。ブラームスの4番が終わると大きな拍手が巻き起こり、コロン劇場の大きな空間を満たしていた聴衆は、アンコールの後さらにスタンディング・オベーションで出演者たちを讃え、指揮者・澤和樹や第1部のソリスト林英哲(和太鼓)と彼のチームまでもが、何度もステージに呼び戻された。



客席には日比野学長の姿も

クラシック公演のカーテンコールで、「オーレ! オーレ!」の歓声が巻き起こるなど初めてだった。「なるほどサッカー世界一のお国柄」と思ったが、さすがにラテンの国でも「ここまで劇場全体が盛り上がることはないわ」と、コロン劇場の広報担当者も驚いていた。その模様は世界中にライブ配信され、翌週にはNHK地上波の国際ニュースにより国内でも報道された。

藝大フィルによる今回の公演は、世界3大劇場のひとつとも称されるコロン劇場からの正式な招聘によって実現した。過去に日本のオーケストラの演奏はあったがかなり昔のこと、劇場からの招きによるのは史上初であった。その演奏と喝采を見つめている現地の在留邦人の皆さんには、万感の思いがあったという。

当日のプログラムは、まずスメタナの《わが祖国》より〈モルダウ〉から始まった。遙か日本から来た演奏家と、故郷を離れて暮らす人々が改めて「祖国」を思う曲であった。前半のもう1曲は、実はこの南米公演を熱望しながら急逝された、元東京藝大副学長の松下功作曲による和太鼓協奏曲《飛天遊》。ソロは第一人者の林英哲。現地の人々や若者には躍動感と興奮を、日系人や在留邦人には併せて郷愁も感じさせる熱演だった。

後半はブラームスの交響曲第4番、そしてアンコールは外山雄三《管弦楽のためのラブソディ》。この夜は3000席を超えるチケットが早々に完売し、最上階まで満員の聴衆の中には、今日という日を待ち望んだ日系人の方をはじめ、現地の方々それも若い人の姿が多く見られた。そして客席には日比野克彦学長の姿も。ひときわ大きな声で、何度も何度も「ブラヴォー!」と叫んでいたのが印象的だった。

匝日修好125周年という決して短くない歴史の中で、日系人の皆さんが重ねてきた様々な想いが極まったのかもしれない。アルゼンチンの芸術文化を象徴するコロン劇場で、日本のオーケストラとして史上初の快挙となった「同劇場からの招聘による公演」を行う。それは一つの「祭り」であり、その祭りの核を藝大フィルが担うことができたとなれば実に幸福なことであろう。

(TEXT:阿南一徳)



藝大フィルのメンバーたち



Acto 2 ブエノスアイレスの若き音楽家たちとの時間



ジャカランタの花

ヨーロッパ経由で丸1日以上に及ぶフライトを終えた12月3日朝、遂にオーケストラは、地球の反対側……アルゼンチンのブエノスアイレスに辿り着いた。貸切バスで市街に入ると間もなく、路肩の高い木々に藤やラベンダーのような紫色の花「ジャカランタ」が咲き誇る。季節は日本とほぼ真逆で、朝晩は冷え込むものの、日中は東京の4~5月頃を思わせる気温と湿度だった。

午後1時にリハーサルを控えた5日の朝、劇場から程近いモダンなビルに数名の楽員が招かれていた。ここ「コロン劇場芸術高等研究所(Instituto Superior de Arte del Teatro Colón)」のオーケストラ・アカデミーで、一流の演奏家を目指し研鑽を積む学生たちに、マスタークラス(レッスン)を行うためだ。

ヴァイオリン(2)、チェロ、コントラバス、フルート、ファゴットの計5種6クラスに分かれ、約2時間のレッスン。1人ずつクラスの前で演奏させ、時に助言し、時に範奏を示しながら、各々の課題へのアプローチを考えさせていく。楽員の言葉に熱心に耳を傾け、頷く学生、範奏に目を輝かせる学生、圧倒されてちょっと悔しそうに笑みを浮かべる学生の様子が印象的だった。またある学生は、レッスン後に「これまで習ったことと全く異なる観点からの指導で、とても興味深かった」と語った。

※本欄の情報は2024年4月25日現在のものです。今後予告なく日程、出演者、曲目等が変更となる他、中止・延期・非公開での開催となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。事前に藝大HPでご確認をお願いします。

2024

4/18(木)	SOU × MODE 奏と装 コシノジュンコ × 東京藝術大学 コラボレーションショー
19:00 ¥9,000	コシノジュンコ、澤和樹(Vn)、箭内道彦、アンサンブル・コントラスト
4/20(土)	同声会新人演奏会 第1日
14:00 ¥2,000	オルガン、ピアノ、弦楽器
4/21(日)	同声会新人演奏会 第2日
14:00 ¥2,000	邦楽、管打楽器、声楽
4/25(木)	藝大フィルハーモニア管弦楽団定期演奏会 (藝大定期第421回)
19:00 ¥4,000	高関健(指揮)、藝大フィルハーモニア管弦楽団 ◎ショスタコーヴィチ:交響曲第15番 ◎ニールセン:交響曲第6番《素朴な交響曲》
5/9(木)	東京藝大シンフォニーオーケストラ ブロムナード・コンサート17
19:00 ●一般 ¥2,500 ●高校生以下 ¥500	梅田俊明(指揮)、東京藝大シンフォニーオーケストラ ◎モーツァルト:交響曲第35番《ハフナー》 ◎R.シュトラウス:交響詩《ティル・オイレンシュピーゲルの愉快なはずら》 ◎ブラームス:交響曲第2番
5/18(土)	新卒業生紹介演奏会 (藝大定期第422回)
15:00 ¥3,000	鈴木千遥(作曲)、西村広幸(指揮)、ゾロツキヒナ リリアナ(Sop)、島多璃音(Pf)、荒木良太(Ob)、落合真子(Vn)、現田茂夫(指揮)、藝大フィルハーモニア管弦楽団 ◎鈴木千遥:ヘーゲス オーケストラのための ◎R.シュトラウス:交響詩《ドン・ファン》 ◎ドニゼッティ:歌劇《連隊の娘》第1幕より《誰もが知っている》 ◎ラヴェル:ピアノ協奏曲 ト長調 ◎ツィンマーマン:オーボエ協奏曲 ◎シベリウス:ヴァイオリン協奏曲
5/23(木)	モーニング・コンサート 1
11:00 ¥1,500	塩飽桃加(Pf)、窪田隼人(Vn)、山下一史(指揮)、藝大フィルハーモニア管弦楽団 ◎シェーンベルク:ピアノ協奏曲 ◎チャイコフスキー:ヴァイオリン協奏曲
5/31(金)	藝大21 創造の社2024 [作曲家ペーテル・エトヴェシュ]
19:00 ●一般 ¥4,000 ●学生 ¥1,500	藤本隆文(Perc)、須川展也(Sax)、ジョルト・ナジ(指揮)、藝大フィルハーモニア管弦楽団 ◎セイレーンの歌 ◎スピーキング・ドラム ◎フォーカス(日本初演) ◎鷺は音もなく大空を舞い
6/6(木)	モーニング・コンサート 2
11:00 ¥1,500	大悟法はな香(作曲)、倉沢菜紘(Vn)、ジョルト・ナジ(指揮)、藝大フィルハーモニア管弦楽団 ◎大悟法はな香:「眩暈」 管弦楽のための ◎ブラームス:ヴァイオリン協奏曲
6/6(木)	東京藝大シンフォニーオーケストラ 第69回定期演奏会 (藝大定期423回)
19:00 ●一般 ¥2,500 ●高校生以下 ¥500	ジョルト・ナジ(指揮)、東京藝大シンフォニーオーケストラ ◎ドビュッシー:牧神の午後への前奏曲 ◎ラヴェル:クーブランの墓 ◎ディティユー:交響曲第1番
6/9(日)	東京藝大チェンバーオーケストラ 第43回定期演奏会
15:00 ¥2,500	吉井瑞穂(Ob)、玉井菜採(Vn)、東京藝大チェンバーオーケストラ ◎J.C. バッハ:6つのシンフォニア op.6 より第1番 ◎J.S. バッハ:オーボエとヴァイオリンのための協奏曲 二短調 ◎フィンジ:オーボエと弦楽のためのインターリュード ◎チャイコフスキー:弦楽セレナーデ ハ長調
6/13(木)	モーニング・コンサート 3
11:00 ¥1,500	古賀朝也(Fg)、山田晃(Vn)、梅田俊明(指揮)、藝大フィルハーモニア管弦楽団 ◎モーツァルト:ファゴット協奏曲 ◎シューマン:ヴァイオリン協奏曲

6/20(木)	モーニング・コンサート 4
11:00 ¥1,500	梶川なるみ(Sop)、巽千夏(Vn)、現田茂夫(指揮)、藝大フィルハーモニア管弦楽団 ◎レスピーギ:夕暮れ ◎チャイコフスキー:ヴァイオリン協奏曲
6/27(木)	モーニング・コンサート 5
11:00 ¥1,500	小口陽香(Hp)、河合莉奈(Ci)、山下一史(指揮)、藝大フィルハーモニア管弦楽団 ◎ボワエルデュー:ハーブ協奏曲 ◎モーツァルト:クラリネット協奏曲
6/30(日)	藝大第九 ~チャリティコンサート vol.8~
15:00 ¥5,000	現田茂夫(指揮)、藝大第九オーケストラ&合唱団 ◎ベートーヴェン:交響曲第9番
7/4(木)	モーニング・コンサート 6
11:00 ¥1,500	光井梨紗(Sax)、上田萌莉(Pf)、山下一史(指揮)、藝大フィルハーモニア管弦楽団 ◎トマジ:サクソフォン協奏曲 ◎サン・サーンス:ピアノ協奏曲第5番
7/10(水)	東京藝大ウインドオーケストラ 藝大定期吹奏楽第97回 + 管打楽器シリーズ2024
19:00 ●一般 ¥3,000 ●学生 ¥1,000	オラフ・オット(Tb)、大井剛史(指揮)、東京藝大ウインドオーケストラ ◎スーザ:時の勝利 ◎リード:吹奏楽のための第7組曲 ◎スパーク:トロンボーン協奏曲 ◎グレインジャー:コロニアル・ソング、岸辺のモリー、不変のド、ガムサッカーズ・マーチ ◎田村文生:葵上 ◎スミス:華麗なる舞曲
7/18(木)	モーニング・コンサート 7
11:00 ¥1,500	白川憂里亜(Sop)、塩澤真輝(Org)、山下一史(指揮)、藝大フィルハーモニア管弦楽団 ◎コルンゴルト:歌劇《死の都》より《マリエッタの歌》ほか ◎エスケシュ:オルガン協奏曲第3番《時の4つの顔》
7/25(木)	モーニング・コンサート 8
11:00 ¥1,500	橋本朗花(作曲)、小倉悠(Pf)、現田茂夫(指揮)、藝大フィルハーモニア管弦楽団 ◎橋本朗花:「Unfreedom in Freedom」 for Orchestra ◎プロコフィエフ:ピアノ協奏曲第3番
8/8(木)	藝大21 藝大とあそぼう
	詳細後日発表
8/24(土)	第2回アカンサス音楽祭 第1日「邦楽の日」
15:00 料金未定	詳細後日発表
8/25(日)	第2回アカンサス音楽祭 第2日「オーケストラの日」
15:00 料金未定	佐藤晴真(Vc)、大野和士(指揮)、朝岡聡(MC)、東京藝大アカンサスフェスティバル・オーケストラ ◎ブラームス:大学祝典序曲 ◎チャイコフスキー:ロココの主題による変奏曲 ◎ブラームス:交響楽第2番
8/29(木)	モーニング・コンサート 9
11:00 ¥1,500	小沼竜之(作曲)、堀内龍星(Pf)、現田茂夫(指揮)、藝大フィルハーモニア管弦楽団 ◎小沼竜之:キークワース/クラーモー クラリネットとオーケストラのための ◎ベートーヴェン:ピアノ協奏曲第4番
9/5(木)	モーニング・コンサート 10
11:00 ¥1,500	小松里菜(作曲)、鈴木茉侑(Vn)、梅田俊明(指揮)、藝大フィルハーモニア管弦楽団 ◎小松里菜:「6:45発 特急 My DIARY」 オーケストラのための ◎ブラームス:ヴァイオリン協奏曲
9/6(金) 9/7(土) 9/8(日)	藝祭演奏会
	※大学ウェブサイト内の藝祭特設ページ(8月中旬開設予定)にて順次情報公開予定。 学生課 TEL 050-5525-2068

9/13(金) **藝大21**
JAZZ in 藝大 2024

本多俊之(Sax)、須川展也(指揮/Sax)、北村英治(CI)、藤本隆文(Vib)、川口千里(Ds)、東京藝大スペシャルウィンドオーケストラ 他

19:00
¥5,000

◎Sing Sing Sing
◎Memories Of You
◎Fat Mama's Samba
◎Captain Senor Mouse
◎Wuptki 他

10/5(土)
10/6(日) **藝大オペラ定期第70回**

14:00
●S席 ¥6,000
●バルコニー席 ¥5,000

大学院音楽研究科オペラ専攻生、現田茂夫(指揮)、久恒秀典(演出)、藝大フィルハーモニア管弦楽団 他

◎モーツァルト:《フィガロの結婚》

10/11(金) **藝大フィルハーモニア管弦楽団定期演奏会 (藝大定期第424回)**

19:00
¥4,000

梅田俊明(指揮)、藝大フィルハーモニア管弦楽団

◎スメタナ: 連作交響詩《我が祖国》全曲

10/12(土) **ピアノシリーズ2024**
音楽の至宝 vol.10 2台ピアノで綴る名曲の午後

15:00
●一般 ¥3,000
●学生 ¥1,000

青柳晋、伊藤恵、東誠三、江口玲、野原みどり、萩原麻未、今田篤、西村翔太郎、渋川ナタリ、千釜有美子(Pf)

◎シューマン: アンダンテと変奏曲
◎ラヴェル: 序奏とアレグロ
◎ビゼー(G. アンダーソン編曲): カルメン・ファンタジー
◎ガーシュイン(グレインジャー編曲): 「ボーギーとベス」による幻想曲
◎ラフマニノフ: 組曲第2番 Op.17

10/20(日) **藝大プロジェクト2024**
「西洋音楽が見た日本／日本が見た西洋音楽」第1回

時間および料金未定

布施砂丘彦(演出) 他

◎M. ハイドン: 劇付随音楽《キリスト教徒の忠誠》

10/26(土) **上野の森オルガンシリーズ2024**
フォーレ没後100年に寄せて(仮)

15:00
●一般 ¥3,000
●学生 ¥1,000

廣江理枝/近藤岳(Org.)、野々下由香里(Sop)、藝大古楽専攻ヴォーカルアンサンブル

◎フォーレ: 小ミサ曲、《ベレアスとメリザンド》より(前奏曲)
◎サン＝サーンス: 前奏曲とフーガ op.99 他

11/3(日) **うたシリーズ2024**
♪愛、をテーマに(仮)

時間および料金未定

平松英子、菅英三子、木下美穂子、手嶋真佐子、中島郁子、吉田浩之、櫻田亮、福島明也、甲斐栄次郎、萩原潤

◎曲目後日発表

11/8(金) **藝大フィルハーモニア管弦楽団 合唱定期演奏会 (藝大定期第425回)**

19:00
¥4,000

東京藝術大学音楽学部声楽科学生(ソリスト/合唱)、山下一史(指揮)、藝大フィルハーモニア管弦楽団

◎ドヴォルザーク: スターバト・マーテル

11/9(土) **東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校 創立70周年記念演奏会(藝大高生徒の部)**

14:00
¥1,500

梅田俊明(指揮)、GEIKO Orchestra

◎宮城道雄: 生田流箏曲《さしろう光》
◎二世杵屋勝五郎: 長唄・長唄三味線・邦楽囃子《小鍛冶》
◎チャイコフスキー: 交響曲第5番
◎佐藤真: 混声合唱とオーケストラのためのカンタータ《土の歌》

11/14(木) **モーニング・コンサート 11**

11:00
¥1,500

山本蒼太(Tub)、福場桜子(Vn)、山下一史(指揮)、藝大フィルハーモニア管弦楽団

◎J.ウィリアムズ: テューバとオーケストラのための協奏曲
◎メンデルスゾーン: ヴァイオリン協奏曲

11/16(土) **東京藝大ウインドオーケストラ 藝大定期吹奏楽第98回**

14:00
●一般 ¥3,000
●学生 ¥1,000

大井剛史(指揮)、東京藝大ウインドオーケストラ

◎曲目後日発表

11/20(水) **邦楽定期演奏会第90回**

詳細後日発表

11/21(木) **東京藝大シンフォニーオーケストラ 第70回定期演奏会 (藝大定期第426回)**

19:00
●一般 ¥2,500
●高校生以下 ¥500

下野竜也(指揮)、東京藝大シンフォニーオーケストラ

◎ベートーヴェン: 序曲《レオノール》第2番 ◎三善晃: 焉歌・波摘み
◎ブルックナー: 交響曲第7番 ホルン調(ハース版)

11/23(土) **藝大プロジェクト2024**
「西洋音楽が見た日本／日本が見た西洋音楽」第2回

時間および料金未定

片山杜秀、仲辻真帆 他

◎曲目後日発表

12/1(日) **東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校 創立70周年記念ポップスコンサート(仮題)**

16:00
¥9,000

NAOTO (Vn) 他

◎曲目後日発表

2025

2/1(土)
2/2(日) **藝大定期室内楽 第51回**

時間未定
¥2,500

◎曲目後日発表

2/16(日) **東京藝大チェンバーオーケストラ 第44回定期演奏会**

15:00
¥2,500

佐藤俊介(指揮/Vn)、東京藝大チェンバーオーケストラ

◎J.S.バッハ: 《フーガの技法》より(第14コントラプンクトゥス)
◎メンデルスゾーン: ヴァイオリン協奏曲
◎シューマン: 交響曲第2番

2/20(木) **モーニング・コンサート 12**

11:00
¥1,500

関根美羽(Trp)、本堂竣哉(Pf)、現田茂夫(指揮)、藝大フィルハーモニア管弦楽団

◎ハイドン: トランペット協奏曲 ◎ベートーヴェン: ピアノ協奏曲第4番

3/13(木) **モーニング・コンサート 13**

11:00
¥1,500

田邊奏貴(Ob)、高橋朋之(Pf)、現田茂夫(指揮)、藝大フィルハーモニア管弦楽団

◎R.シュトラウス: オーボエ協奏曲 ◎サン＝サーンス: ピアノ協奏曲第5番

3/20(木祝) **安良岡章夫 退任記念演奏会**

15:00
入場無料
申込方法未定

安良岡章夫(作曲)、宮村和宏(Ob)、三界秀実(CI)、星野朱音(Trp)、古賀慎治(Trb)、松原勝也(Vn)、長坂美玖(Cb)、早川りさこ(Hp) 他

◎ジュスト〜独奏ハーブのための
◎アリア・スコンボスタII〜クラリネット・ヴァイオリン・ピアノのための
◎トリアングラムII〜トロンボーンと室内オーケストラのための
◎新作初演 他

3/22(土) **福島明也 退任記念演奏会 ～音楽の履歴書～**

時間および申込方法未定

福島明也(Bar)、千葉かほる(Pf)、山口佳代(Pf)、卒業生、在校生一同

◎モーツァルト: 歌劇《フィガロの結婚》ハイライト
◎ベートーヴェン: 交響曲第9番第4楽章 他

3/23(日) **平松英子 退任記念演奏会 one voice one heart**

時間および申込方法未定

平松英子(Sop)、高木由雅(Pf) 他

◎曲目後日発表

3/27(木) **藝大21**
第18回奏楽堂企画学内公募演奏会

時間および料金未定

◎曲目後日発表

3/30(日) **東京藝大ジュニア・アカデミー成果披露演奏会**

時間および料金未定

梅田俊明(指揮)、藝大フィルハーモニア管弦楽団 他

◎曲目後日発表

楽器等の略号の説明

Fl: フルート	Vn: ヴァイオリン	Per: パーカッション
Ob: オーボエ	Va: ヴィオラ	Ds: ドラムス
Cl: クラリネット	Vc: チェロ	Sop: ソプラノ
Fg: ファゴット	Cb: コントラバス	Mez: メゾソプラノ
Sax: サクソフォーン	G: ギター	Alt: アルト
Hr: ホルン	Hp: ハープ	Ten: テノール
Trp: トランペット	Pf: ピアノ	Bar: バリトン
Trb: トロンボーン	Cem: チェンバロ	Bas: バス
Tuba: テューバ	Org: オルガン	

2024年、藝大奏楽堂で何を聴こう？

\\ エトヴェシュは、あなたの耳を求めている。待望の「個展」開催! //

5/31(金) 19時 創造の杜2024「作曲家 ペーテル・エトヴェシュ」

今回はハンガリー出身で長く独仏を拠点に指揮者・作曲家として活動してきた、ペーテル・エトヴェシュのオーケストラ作品を特集します。彼の作品は多彩で、聴く者と音を通じた対話を試みるように語りかけます。残念なことに、エトヴェシュ氏は、本年3月24日ブダペストで逝去されましたが、その2010年代以降の近作を、彼を師と仰ぐジョルト・ナジと藝大フィルハーモニア管弦楽団の演奏でたっぷり体験できる貴重なプログラムです! お聴き逃しなく!



ペーテル・エトヴェシュ ©Solvia Csibi

\\ 夏の初め、藝大生による2つのオーケストラ、渾身の演奏に喝采を! //

6/6(木) 19時 東京藝大シンフォニーオーケストラ 第69回定期演奏会

6/9(日) 15時 東京藝大チェンバーオーケストラ 第43回定期演奏会

東京藝術大学には4つのオーケストラがあります。プロフェッショナルの「藝大フィルハーモニア管弦楽団(藝大フィル)」、現役学生による「東京藝大シンフォニーオーケストラ」「東京藝大チェンバーオーケストラ」「東京藝大ウィンドオーケストラ」です。6月の初め、「シンフォニー」と「チェンバー」、2つのオーケストラの定期演奏会が続きます。現役学生たちの熱演に、ぜひ喝采をお送りください。



東京藝大シンフォニーオーケストラ
東京藝大チェンバーオーケストラ

\\ 今年、レジェンド北村英治降臨! CD第2弾も好評発売中 //

9/13(金) 19時 「JAZZ in 藝大 2024」

奏楽堂の人気企画「JAZZ in 藝大」、今年は何とジャズ・クラリネットの巨匠、北村英治氏をお迎えし、さらに若手注目株である川口千里氏をドラムスにお迎えします。ホスト役の本多俊之氏はもちろん、お馴染み須川展也・藤本隆文の両氏も登場、後半からは東京藝大スペシャルウィンドオーケストラも加わって熱いステージを展開します。なお本多俊之氏と東京藝大スペシャルウィンドオーケストラとのコラボCD第2弾「TIME TO FLY」も好評発売中! この夏のBGMは「藝大JAZZ」で!



\\ 絡み合う日本と西洋…音楽からその関係を問い直します //

10/20(日) | 11/23(土・祝) 時間未定 藝大プロジェクト2024(全2回)

毎年特定のテーマを設け、独自の視点からアプローチを試みる「藝大プロジェクト」。今年「西洋音楽が見た日本/日本が見た西洋音楽」をテーマに、日本と西洋との関係の在り方を、音楽を通して問いかけます。第1回では、日本という存在が西洋音楽の中でどう表象されてきたのか、17世紀から19世紀にかけてヨーロッパで盛んに上演された「日本劇」を題材に。第2回では逆に、日本は西洋の(クラシック)音楽をどのように受容し、日本の文脈の中で新たな作品として昇華させてきたのか。歴史学研究成果を取り込みつつ迫ります。乞うご期待!



藝大プロジェクト(2022年の模様から)

\\ 藝大奏楽堂が誇るパイプオルガンで「フォーレの響き」を //

10/26(土) 15時 上野の森オルガンシリーズ2024「フォーレ没後100年に寄せて」

藝大奏楽堂が誇るフランス ガルニエ社のパイプオルガンを、毎年テーマを決めてじっくりと聴きこむ好評の「上野の森オルガンシリーズ」。今年没後100年を迎えた作曲家フォーレにちなんだプログラムです。フォーレの名曲はもちろん、サン=サーンスなども採り上げます。名手たちの演奏に加え、藝大古楽専攻ウォーカルアンサンブルとの競演にもぜひご注目を。豊かなオルガンと合唱の響きで、穏やかな秋のひとときをお過ごしください!



オルガンシリーズ(2023)

藝大ミュージックアーカイブ 無料配信中!

ウェブサイト <https://gma.geidai.ac.jp/>



演奏芸術センターの SNS に フォローをお願いします!



@pactgd



(旧ツイッター) @pactgd



@geidaipac



東京 藝術大学 HP <https://www.geidai.ac.jp>

東京藝術大学奏楽堂[大学構内]

〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8

交通のご案内

- JR上野駅(公園口)、JR鶯谷駅(南口)、東京メトロ千代田線根津駅より徒歩10分
- 京成線上野駅、東京メトロ日比谷線上野駅、東京メトロ銀座線上野駅より徒歩15分

※駐車場はございませんので、お車でのご来場はご遠慮ください。

※感染症対策につきましては、最新情報を大学ウェブサイト等でお知らせしておりますので、ご来場の前にご確認ください。



細かなニュアンスを伝えるにあたって言葉の違いがハードルになるのではとの心配もあったが、通訳として日系音楽家数名の協力も得られ、活発なコミュニケーションが繰り広げられた。日頃の悩みを打ち明ける学生に、楽員が自身の経験を交えて親身に応えるシーンも見られた。

藝大では、オーケストラ奏者であると同時に、演奏を通して指導にあたる立場の(学内では「演奏講師」の職名をもつ)藝大フィル楽員たち。その持ち味が存分に発揮されたマスタークラスとなった。コロナ劇場でのコンサートのみに留まらず、音楽という共通言語を通して、芸術的・文化的、そして人間的交流をも育むことができたのである。

(TEXT:山田大[藝大フィル インспекター])



マスタークラスの模様から

Act 3 旅の総括 — 藝大フィルの課題とその未来とは？



コロナ劇場支配人

さて藝大フィルの「これから」はどうなるのか？ どうあるべきなのか？ 年2回の「単独定期演奏会」に加え、学生や新卒生ソリストとの競演(モーニングや新卒定期など)を通じた、また合唱定期やオペラ定期などにおける声楽科との協業を通じた様々な「教育的演奏活動」は、依然として藝大フィルの重要なミッションである。

それらのミッションをこなしながらも、首席指揮者の山下一史教授、事務局長の酒井敦教授がそれぞれ主張されるように、「演奏機会の拡大(特に地方公演など)」、「さらなる集客の充実」が必須課題だ。要は「もっと多くの皆様に聴いていただき、もっと藝大フィルを応援していただく！」ということだ。コロナ劇場での成功は、その目標を目指し歩みを進める覚悟を与えてくれたのではないだろうか？

藝大フィルにはファンクラブがない。会員組織も存在しないが、毎回の定期演奏会や、併せて多彩な教育的公演をはじめ、今後増加するであろう地方公演など、様々なタッチポイント(接点)で藝大フィルの活動に足を運んでいただき、ユニークな楽団メンバーたちや抜群のチームワーク、そして何より彼らが紡ぎ出す音楽に共感していただく熱心なファンになっていただきたい。変化し進化し深化する、藝大フィルに喝采とエールを！

(TEXT:阿南一徳)

藝大フィルハーモニア管弦楽団

東京藝術大学に所属するプロフェッショナル・オーケストラ。前身の東京音楽学校管弦楽団は、我が国初の本格的なオーケストラで、ベートーヴェンの交響曲第5番「運命」、交響曲第9番「合唱付」、チャイコフスキーの交響曲第6番「悲愴」を本邦初演し、日本の音楽界の礎石としての役割を担う。(公社)日本オーケストラ連盟準会員。2017年にはチリ公演、2023年にはアルゼンチン公演を敢行している。

「藝大フィルを聴きに行こう!」 これからの公演予定

- 5月18日(土) 15時 新卒業生紹介演奏会
 - 5月23日(木)より24年度内全13回 各11時 モーニング・コンサート
 - 5月31日(金) 19時 創造の杜2024「作曲家ベートーヴェル・エトヴェシュ」
 - 10月5日(土)・6日(日) 各14時 藝大オペラ定期《フィガロの結婚》
 - 10月11日(金) 19時 藝大フィル定期演奏会《我が祖国》全曲(スメタナ)
 - 11月8日(金) 19時 藝大フィル合唱定期演奏会《スターバト・マーテル》(ドヴォルザーク)
- ※会場はすべて藝大奏楽堂です。 ※出演者・曲目・料金等は、当該の情報欄をご参照ください。

公演の楽しみをもうひとつ 公演パンフレットについて

音楽を聴くということに限れば、インターネットを使うと簡単にタダやタダ同然でデータベースの大海に接続できる時代。音楽聴取は単なるコンテンツとしてではなく、じっくりと身体に響く体験として味わってほしい。そんな一助に「パンフレット」が加わったら……。

コンサートを聴きに行く入り口でもらえるパンフレット。もちろん演奏だけに集中したいというお気持ちで読まれないお客様もいらっしゃると思いますが、パンフレットを通して新たな視点や知識を手に入れる経験をされたお客様もいらっしゃるのではないかと思います。

東京藝大シンフォニーオーケストラや藝大フィルハーモニア管弦楽団の定期公演では、通常の曲目解説に加えて、新たな視点から作品を読み解く「エッセイ」や、その作品についてもっと知りたいというお客様のための「(曲目解説執筆者による)おすすめ選書コーナー」を掲載しています。コンサートを聴く前の開場中にお読みいただいても良いですし、ご自宅等にお帰りになった際に、公演の余韻に浸りながら読み返していただくのも一興かと思えます。

公演に足を運ぶ際の楽しみのひとつに「パンフレットを読む」ということが加わったら。そんなことを夢見ながら、公演パンフレットを制作しております。

(演奏芸術センター・編集担当)



アカンサスの名のもと、音楽でつながる、音楽が拓く。

8/24(土)・25(日) 各15時 今年も開催!

東京藝大アカンサス音楽祭2024



第1回アカンサス音楽祭の模様から

若き芸術家たちにエールを!という呼びかけのもと始動した「東京藝大アカンサス音楽祭」、その第2回が今年も開催されます。初日は「邦楽の日」と題し、実は多彩で華麗な邦楽の魅力に迫ります。第2日は昨年大好評の「オーケストラの日」、指揮は大野和士氏。ソリストに佐藤晴真氏(チェロ)を迎え、チャイコフスキー「ロココの主題による変奏曲」やブラームスの交響曲第2番など特別編成の東京藝大アカンサスフェスティバル・オーケストラと共演します。



指揮:大野和士



チェロ:佐藤晴真